

今の時代、忙しい中で、周りの状況を見ただ目で判断してしまうことがよくあるのではないのでしょうか。
確かに、外見は大切だし、すぐに認識できる要素ではあるけれど、形だけに気をとられてしまうと、本来の目的である内面がわからなくなるリスクもあります。

例えば、家作りの際、多くの人が「住みやすい家」「落ち着く家」を目的にします。

具体的には、
住みやすい＝広い、明るい、収納が多い、窓が多い、掃除やメンテナンスが簡単・・・
落ち着きやすい＝天然素材を使う、温度・湿度・明かりが調節できる・・・

でも、どのくらいの広さで、どのくらいの明るさで、どれだけ収納があれば、自分にとって幸せな家になるのでしょうか？
現実には、広くて明るい家ができたとしても、あまり幸せな家でない場合もあります。なぜかと言うと、既にある、「ユニット的なもの」を選んで、自分がその形に合わさなければならないから。

何LDKがご希望ですか？
スタイルは・・・コロニアル？シンプルモダン？アーバン？バリ風？民家風？
窓は・・・遮音タイプ？和風？洋風？飾り面格子付き？
キッチン・・・アイランド型？I型？L型？

どれにしますか？

悩んで、混乱して・・・やっと選ぶ。でも、この流れでは、いい家は作りにくいのです。

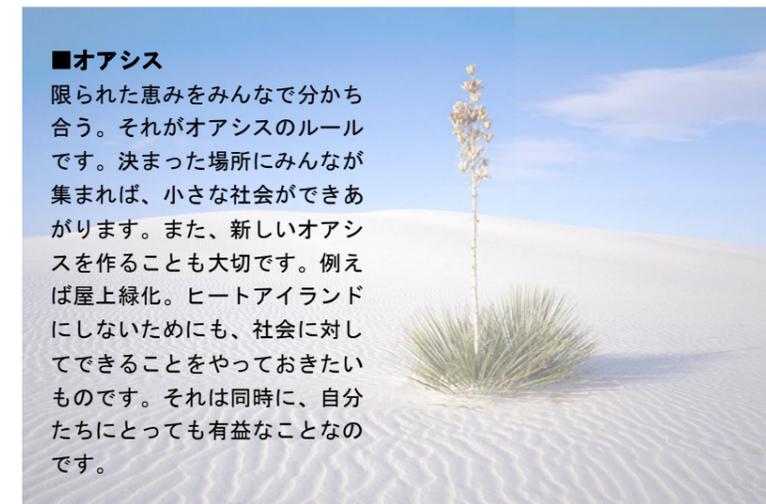
・・・料理が好きですか？何をつくりませんか？

お風呂は、どのくらい入っていますか？・・・
・・・クローゼットの中には、どんな色の服が多いですか？

この質問には、悩むことなく、簡単に答えられます。
そして、その答えに合ったものを作っていく。

よく考えたら、当たり前ですが、家作りの基礎には、毎日の生活の基本的なものを置いていかなければなりません。
家族構成、個性、好み、生活スタイルを中心に考えたら、その「インナービューティー」は外まであふれ出て、きっとユニークで、美しい外面にもなるでしょう。
自然と、材料もデザインも「本物」になります。

形にとられる前に、もう一度、自分にとって心地いいものとは何か、自分自身の内面を見つめなおしたら、きっと素敵な家ができるでしょう。
大切なものにはたっぷり時間をかけて・・・けれど、全速力で・・・
スローフードが世界に見せてくれた、人生を楽しむ考え方を参考しながら夢のある住まいを造りませんか。



■オアシス

限られた恵みをみんなで分かち合う。それがオアシスのルールです。決まった場所にみんなが集まれば、小さな社会ができあがります。また、新しいオアシスを作ることも大切です。例えば屋上緑化。ヒートアイランドにしないためにも、社会に対してできることをやっておきたいものです。それは同時に、自分たちにとっても有益なことなのです。

—キーワード—

■アーバンコンフォート（都市的快適性）

街の人々にも開かれた空間を持つことでコミュニケーションを促し、互いの安心につなげます。バルコニーやテラスを設けたり、屋上緑化を行うなど、都市的な快適性を追求することも忘れてはなりません。限られた土地で豊かに暮らすために、テラスにも緑を配置します。植物たちにとっても、太陽に近いテラスで育つことが適切であるのは言うまでもありません。

■フレキシビリティ（柔軟性）

私たちは、将来の家族構成や生活スタイルの変化に対応できるフレキシビリティの高い住宅を提案します。プライベートスペースとパブリックスペースの概念を明確にしながらも、住み手の生活スタイルの変化に対応して、柔軟に仕切り方を変えられるような空間をつくります。

■クリーンリネス（分かりやすく使いやすいこと）

それぞれの部屋は、使い勝手に従って流れるように配置されているべきです。生活のシーケンスがそのまま部屋の配置になっているような住宅は、分かりやすく使いやすいとは言ってもありません。また、住宅では、収納やサービス空間がしっかりしているべきだと考えます。ウォークイン・クローゼットや、玄関収納、などの豊かな収納・サービス空間を設け、本当に必要なスペースが常にすっきりと片付いている状態が、分かりやすく使いやすいと考えています。また、大きめのシューズクロークや壁面を使った書庫スペースは、毎日の生活を便利で整然としたものにしてくれます。

■ナチュラル（自然素材）

私たちは自然の素材の質感と色彩を大切に考えます。自然素材は、新建材と異なり、年を経るごとにその表情を豊かにしていきます。自然素材は、多くの緑・本当の自然とあいまって、様々なシチュエーションを豊かに演出してくれます。



—プロジェクトデータ—

敷地面積：496.37㎡（150.9坪）
建築面積：209.7㎡（63.5坪）・42.2%
延床面積：275.8㎡（83.6坪）・55.5%
構造規模：木造2階建て

他の面積：130.0㎡（39.4坪）※①
施工面積（目安）：292.3㎡（88.6坪）※②
※①：外構、プールは含まれていません
※②：テラス、車庫、吹抜は1/2面積で計算

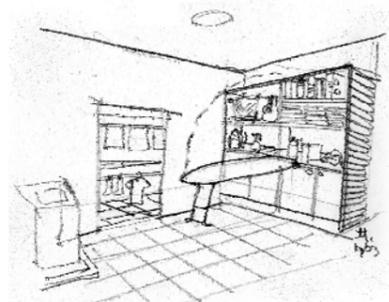
■コンサバトリー風ダイニング

部屋に居ながらも屋外にいるような感覚は、英国生まれのコンサバトリーのイメージ。あるときは晴れ渡った空を、あるときはガラスに伝う雨だれを眺めるなど、贅沢な時間を過ごすことができます。また、日差しの強い日にはスクリーンをひいたり、爽やかな日にはドアをオープンにしてデッキと一体にするなど、柔軟性を持ち、家族と犬の集まる中心的なファミリールームでもあります。



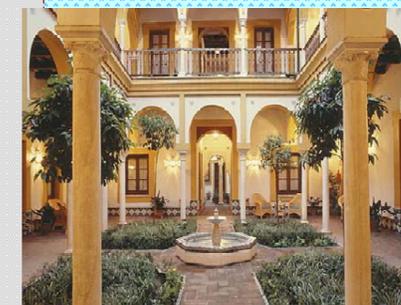
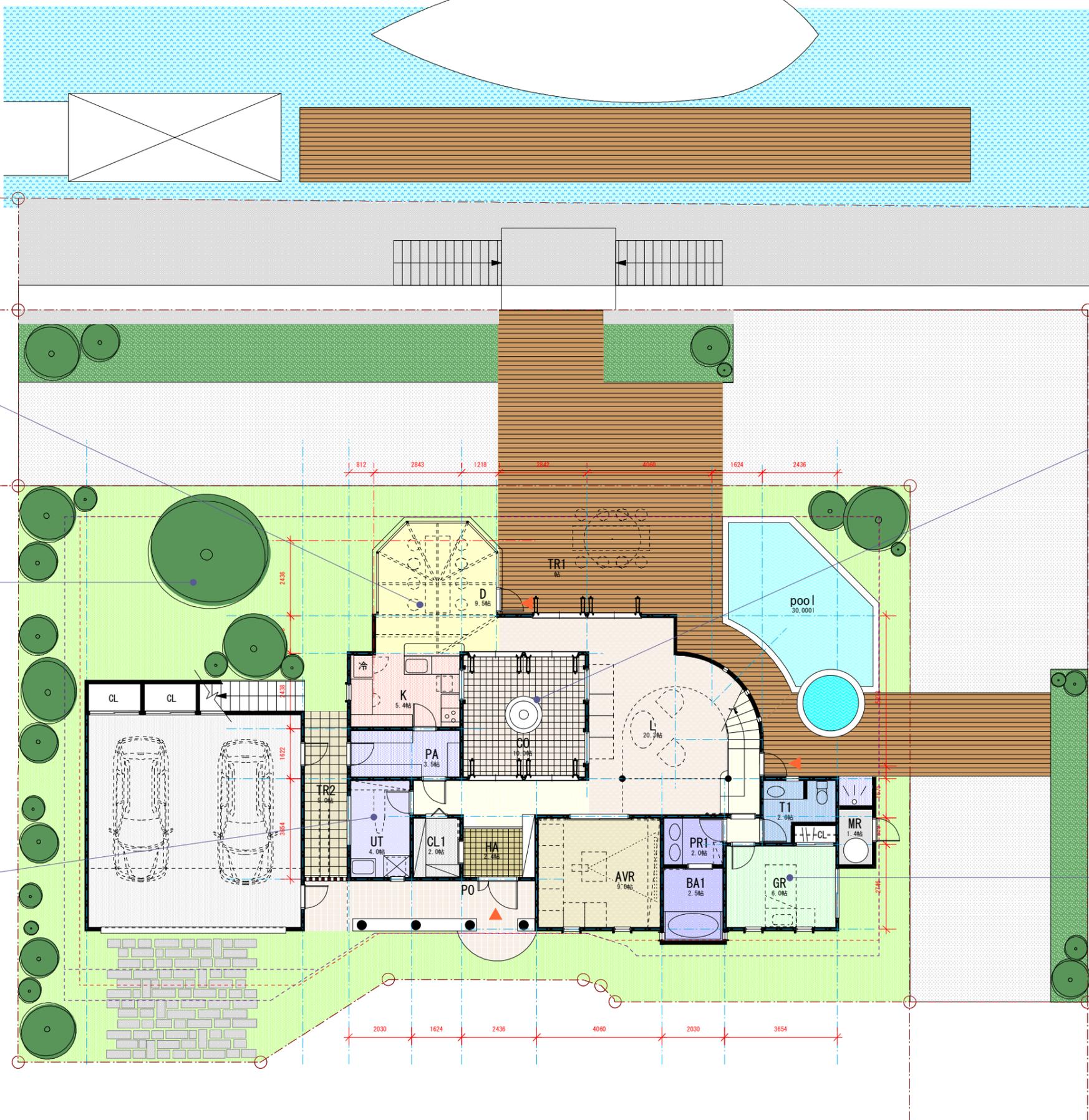
■裏庭

ダイニングとガレージで囲まれている森のような緑ゾーン。ここだとペットを自由にできるので、他の屋外エリアを大切にできます。



■ユーティリティ

キッチンの近くには、食品のストックや掃除のための収納がたくさん必要になります。この部屋には洗濯機を置けるような計画としています。また、壁収納方式のアイロン台などのアイデアも取り入れています。物干専用テラスを備えており、洗濯したものはそのままテラスで干すことができるようになっています。

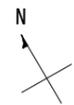


■噴水のある中庭

噴水を備えた中庭は、内部だけに開いた華やぎとやすらぎの空間です。窓を開け放つと、リビングやダイニング、デッキテラスと一体に利用することが可能です。この中庭は、内部に明るさをもたらす「光の井戸」、爽やかな通風を呼び込む「風の筒」ともなっており、住宅内部の健康な環境づくりのための調節装置としても機能します。

■ゲストルーム

ゲストが滞在するときには、ゲスト自身が好きなときに、とても広いパウダールーム、浴室、トイレを利用でき、裏口を使って気軽に出入りすることも可能です。ご家族で使うときには、休憩室、着替え室など、フレキシブルに使えます。



1F平面図

床面積：142.0㎡ (43.0坪) + ガレージ：48.5㎡ (14.7坪) SC= 1:100



■ 寝室

シンプルな形と、ビルトインされたクローゼットにより、レイアウトに柔軟性のある用途の広い部屋となります。



■ パーゴラ

ガレージの屋上を有効に使えます。一階のサービス通路から直接階段を使って、外から見えないように洗濯物やおふとんを便利に干せます。日影のあるパーゴラの下でガーデニング、読書、おしゃべりなど、リラックスタイムを楽しめます。



■ ホームライブラリ

壁面一杯の書棚は、図鑑（30mm厚）で1,500冊以上の収納が可能です。調べものに便利なワイドなテーブルやコンパクトな打合せスペースは、北側の窓辺に沿って配置することで、安定した自然光を得ることができます。トイレもすぐ隣にあり、オフィスワークに集中できる環境を備えています。

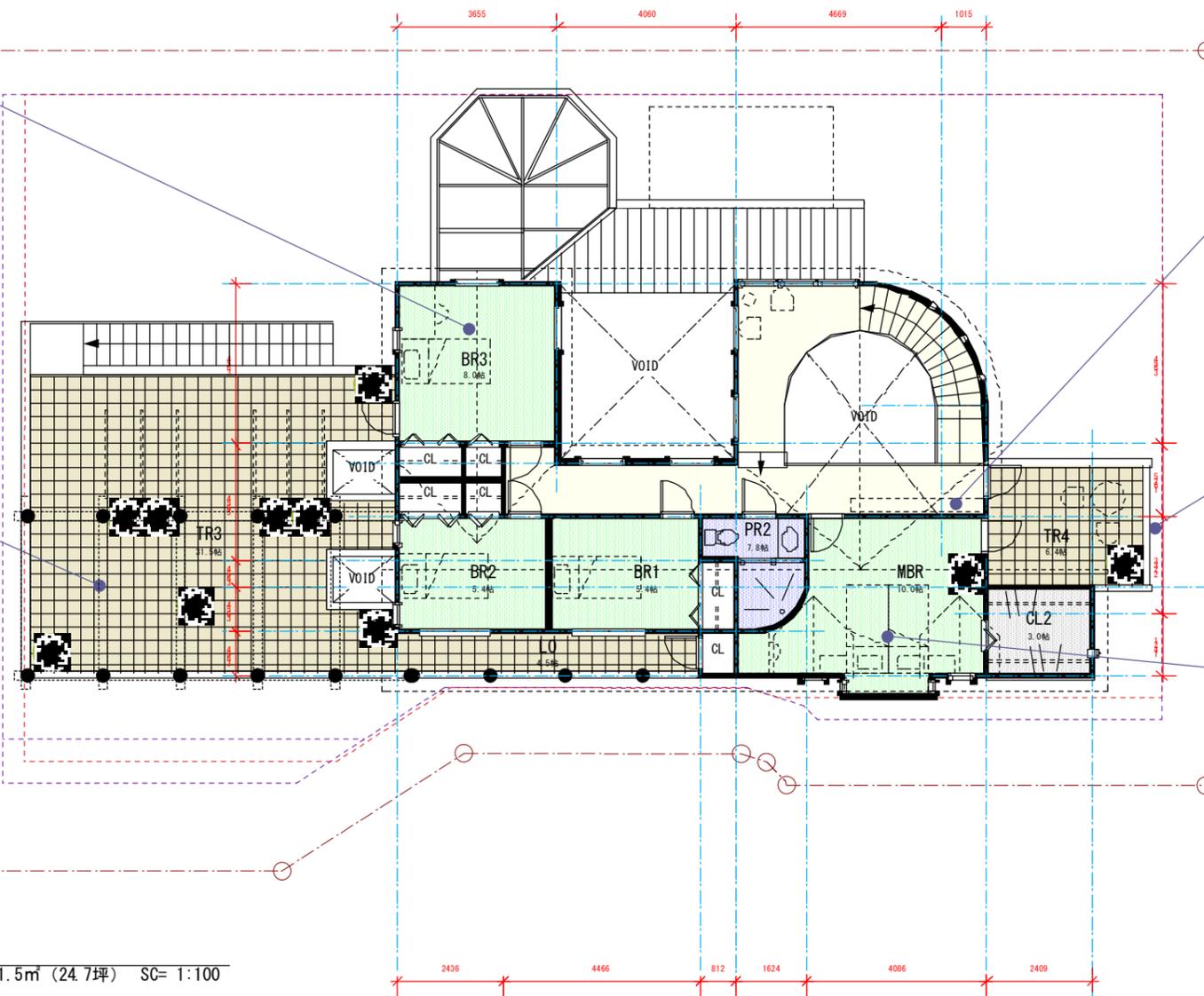
■ オープンテラス

周囲から高くなった最上階に設けられたテラスは、そこに立つ人を特別な存在に感じさせてくれます。ここはプライベートなパーティーには十分な広さを持っています。ここから見渡す素晴らしい景色と美味しい食事は、オープンテラスで過ごす人々に、素晴らしいひとときを約束してくれることでしょう。



■ 主寝室

寝室では、リラックスをして頂くことが主な目的です。スリット窓から間接的なやわらかい光を取り入れて、空しか見えない高窓を設けます。斜めの天井は開放的な部屋に変化を与えながら、寝るところは、隠れた落ち着いた空間を演出してくれます。ホテルルームのような感覚で、書斎コーナー、シャワー付き洗面室、ウォークインクローゼット、テラスと一体になっています。



2F 平面図

床面積：85.3㎡ (25.8坪) + テラス、吹抜：81.5㎡ (24.7坪) SC= 1:100



南立面図（正面）

道路側のプライバシーを守るために、または、町並みを作り上げるためにクローズなファサードを提案します。奥まっている玄関前のポーチ、2階のロジヤは光と影の遊びで立体感を出せます。たて模様である柱の感覚で、全体的にバランスをとります。



北立面図

サウナが木の温もりを
 感じるように
 エアコンが涼しさを
 感じるように
 暖かい空気は
 暖かい空気を
 感じるように
 暖かい空気は

